

謹んで新春のごあいさつを申し上げます

町民の皆さんにおかれましては、健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

私が町長に就任してから、はや一年が経とうとしています。この一年、無我夢中で走り続けることができたのは、ひとえに町民の皆さんの温かい支えとご理解があったからこそです。心より感謝申し上げます。

振り返れば、就任初年度であるこの一年は、未来の砥部町という大樹を育てるための、強固な「土づくり」に取り組んだ期間でした。これまでの行政だけでは生まれなかつた新しい視点を取り入れるため、愛媛FCや台湾企業、伊予銀行など、多くの民間企業との協業を進めてきました。また、将来を見据えた行政運営の徹底的な見直しにも着手しました。その第一歩が、町内全公共施設の照明LED化です。これにより生み出される10年間で約3億円の削減効果は、単なる節約にとどまらず、これから必要となる施策を行うための大切な養分となります。

迎える2年目。私はこの年を、耕した土壌をさらに整備し、未来への「種をまく」次への段階だと定めています。具体的には、昨今の物価高騰が家計に及ぼす影響を鑑み、すべての皆さんにメリットがある生活支援を確実に実施し、暮らしを足元から支えます。その上で、前述のLED化等で生み出した財源を「選択と集

オープンなまちへ
教えてふるたにさん！
新春編

中」の考えのもと、皆さんの命と子どもたちの未来を守る施策や町の新たな未来を創出する施策へ優先的に充てていきます。長年の課題であった小中学校体育館への空調整備を早期に実現するとともに、放課後児童クラブの環境改善にも着手します。同時に、利用の少ない公共施設（ハコ）のあり方を根本から見直し、そこで浮いた力を住民サービス（ヒト）へと転換する改革も、不退転の決意で進めてまいります。

「新しい変化」は、時に痛みや戸惑いを伴うかもしれません。しかし、人口減少という荒波を乗り越え、持続可能な町を残すためには、今、恐れずに新しいチャレンジしていくことが必要です。私は町長として厳しい現実からも逃げずに立ち向かいます。どうか、町民の皆さん「一緒に、ともに」砥部町の新しい景色を作ていきましょう。



古谷崇洋
Instagramは
こちら
@FURUTANI_
TAKAで検索



砥部町公式LINE友だち募集中



砥部町の情報だけでなく周辺地域のイベントなども配信しています。もちろん防災情報もLINEでお知らせします。ぜひ、砥部町公式LINEをご登録ください。

広告

友だち追加方法

- IDで検索「@tobe」
- 2次元コードを読み取る
- 利用者設定のお知らせ受信設定を選択



人の動き

	12月1日現在	前月比
人口	19,970人	-2人
男	9,470人	+3人
女	10,500人	-5人
世帯	9,585世帯	+7世帯
0~14歳	2,192人	-13人
15~59歳	9,436人	-6人
60~64歳	1,231人	+11人
65歳以上	7,111人	+6人